

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	垂井町立垂井幼稚園		
実 施 期 間	平成25年10月23日(水)		
実 施 概 要	・親子クッキング教室 垂井町食生活改善協議会の方と垂井町保健センターの栄養士さんに、『食』に関わる話を聞いたり、箸の持ち方、使い方等の指導をしてもらったりして、その後、親子で“みんなの顔のラップごはん”作りをした。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他 公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	36人	計 53人
	地 域 関 係 者	17人	
実 施 状 況	10:00～ 全園児親子が遊戯室にて話を聞く。 ・挨拶(家庭教育学級長、園長、食生活改善協議会会長) ・寸劇を見る。『たっくんとムシバイキン』(生活習慣指導) 10:30～ 親…栄養士の話を聞く。「水分補給について」 子…各部屋にて食改の方より箸の持ち方、使い方の指導をしてもらう。 10:50～ 親子で『みんなの顔のラップごはん』作りをする。 ・グループに分かれ、各テーブルに食改の方がついて指導いただいた。 11:30～ 試食会 ・食事後、保護者にアンケートに記入してもらう。		
成 果 及 び 課 題	・家庭教育学級の活動の一端として、親子が楽しくふれあいをもち、一緒にラップおにぎりを作るという体験をした。子ども自らの手で食事作りをするこの楽しさや満足感、達成感を味わうことができるよい体験となった。 ・寸劇では、保護者会役員と職員で行うことができ、子どもたちも興味のある視覚物で楽しく見る中にも、正しい生活習慣、食事に関心をもつことができた。健やかな心と身体を育むために大切な食育について子どもたちに分かりやすく伝える方法としてよかったと感じた。 ・地域の食生活改善協議会の方が大勢来ていただけたことで、グループの中で十分に目がゆき届き、とても丁寧に御指導いただくことができた。 ・保護者からのアンケートから、「親子で楽しくできた。」「家でもやってみたい。」等の感想が多く聞かれ、楽しくふれあいながら料理体験ができ、家庭でもやってみようという意識付けができ、今後につながっていくとても良い機会がもてた。		